

であいこうか

甲賀市観光PR大使
ミス・ユニバース・ジャパン
滋賀代表

まえかわ ほし か
前川 保志花さん



今回は、3月末に大津市で行われた「ベスト・オブ・ミス滋賀大会」で、グランプリを受賞された前川保志花さんにお話を伺いました。前川さんは、8月22日に行われる全国大会に滋賀代表として出場されます。

ミス・ユニバース・ジャパンに挑戦するきっかけは?

これまで滋賀県でタレント活動をしてきましたが、私自身が新しいことにチャレンジして結果を出すことで、私のように地元で活動したいと思える人達が増えてきてほしいと思い挑戦しました。

甲賀市でチャレンジする人の鑑になりたい

滋賀大会までのレッスンなどで心がけていたことは?

大会のファイナリストが決定してから約4カ月間、ウォーキングや食事制限、マナーなどを学ぶレッスンを受けました。レッスンはとても厳しかったのですが、私のモットーは「向き不向きではなく前向きに」なので、苦手なウォーキングなどは、上手な人を見て「あんな風になれるように頑張ろう」と前向きに考えるよう心がけていました。

全国大会への意気込みを教えてください

自分自身の強い思いや今まで培ってきたもの、そして今まで応援して下さった皆さんの思いを背負って大会に臨みたいと思います。本番までの期間、たくさん磨いて、甲賀市で新しいチャレンジをしたいという方の鑑になるような存在になりたいです。



▲滋賀大会グランプリ受賞時の前川さん



今年も水口岡山城が復活 ～よみがえれ水口岡山城2019～

▲忍者逆バンジージャンプで高く跳び上がる児童

お城型バルーンで水口岡山城を再現する「よみがえれ水口岡山城」が4月20日と21日の2日間、古城山山頂で開催されました。

6回目となる今年は、ゴムの力で高く飛び上がる「忍者逆バンジージャンプ」や東海道五十三次名物「どじょう汁」「かんぴょう巻」の提供など、楽しい企画が用意されました。



ごはんを通じた垣根のない居場所 ～子ども食堂ってこんなところ～

▲子ども食堂テーマソング「大好き♡子ども食堂」を合唱する子どもたち

子ども食堂について広く知ってもらおうと「子ども食堂PRイベント」が5月2日、アル・プラザ水口太陽の広場で開催されました。

この日は、市内17の子ども食堂が合同で制作したテーマソング「大好き♡子ども食堂」が初披露され、子ども食堂に参加する小中高生7人が元気に合唱しました。

情報交流広場 となりまち いこか



伊賀市 柘植歴史民俗資料館

昔の暮らしや農林業に関する道具をはじめ、柘植にゆかりのある俳聖・松尾芭蕉、医学博士・橋本策、文豪・横光利一の三人の偉人の資料といがまち地区の遺跡から出土した埋蔵文化財などを展示しています。

また7月7日まで、企画展「ワニがいたゾウもいた360万年前の伊賀」を開催し、伊賀盆地化石研究会の北由穂さんのコレクションで、オクヤマドブガイやイガタニシなどの貝類の化石、ワニや鳥やゾウの足跡化石、メタセコイアやセンダンなどの植物化石を多数展示しています。

と ころ 柘植歴史民俗資料館(三重県伊賀市柘植町1706番地)
ア ク セ ス JR関西本線「柘植駅」から西へ徒歩約20分
問 い 合 わ せ 柘植歴史民俗資料館 TEL0595-45-1900
伊賀市教育委員会文化財課 TEL0595-22-9678



亀山市の花でもある花しょうぶが、毎年6月上旬に見ごろを迎えます。それに合わせ毎年「花しょうぶまつり」を開催しています。

さまざまな色や形で咲き並ぶ花しょうぶを観ながら、初夏の1日をゆったり過ごしてみませんか。

と き 6月9日(日)10時～15時(小雨決行、荒天中止)
と ころ 亀山公園菖蒲園(三重県亀山市若山町7 亀山中学校北側)
内 容 花しょうぶの栽培指導・販売、各種出店、野点、写真コンテスト、写生大会、バルーンアート、三重とこわか国体PRブースなど
ア ク セ ス JR亀山駅より徒歩13分
問 い 合 わ せ 花しょうぶまつり実行委員会事務局(公財)亀山市地域社会振興会 TEL 0595-82-7111

亀山市 亀山公園第22回花しょうぶまつり



去年よりもたくさん摘むぞ ～大野小学校全校茶摘み～

▲地域の方に茶の摘み方を教わる児童ら

大野小学校の全校茶摘みが5月10日、土山町大野の茶畑で行われました。

ゆうゆうクラブや農事組合法人グリーンティ土山、保護者も参加し、児童らは、4チームに分かれ、摘み方を教わりながら競うように茶葉を摘みました。



咲き誇る300株の牡丹 ～市史跡多羅尾代官陣屋跡～

▲満開を迎えた牡丹園を楽しむ来場者

市史跡「多羅尾代官陣屋跡」の春季公開が、5月末まで行われ、「牡丹園」が見頃を迎えました。

この牡丹園は、毎年多くの歴史愛好家が訪れる「多羅尾代官陣屋跡」をより多くの人に楽しんでもらうと、多羅尾代官陣屋跡保存会と多羅尾学区自治振興会が、多羅尾家の家紋にちなんで「牡丹」を約300株植栽されました。